



教育目標 訓蒙館の伝統を受け継ぎ、夢や目標をもってたくましく生きる子ども
 ・よく学び 自ら考える子ども ・やさしく 思いやりのある子ども ・よく遊び 元気な子ども

かがやく自分を育てよう

目指す子ども像
 自ら考え、人とつながり、目標に向かって挑戦し続ける子

秋の交通安全週間です。事故にあわない、起こさないようにしましょう。

2学期がスタート!

2学期がスタートして、20日が過ぎようとしています。まだまだ暑い日が続きなかなか校庭で思いっきり遊ぶことが難しい日が続いています。7月20日に終業式を終え、この約2ヶ月にあったこととお伝えしようと思います。

このあと10月は今までで一番忙しい月になりそうです。また、2学期は、保護の方や地域の皆様のご理解とご協力が今まで以上に必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

オンラインで終業式・音楽室にて参集して始業式

今年度も1学期終業式はオンライン、2学期始業式は、コロナ対策・暑さ対策のため、音楽室のエアコンをつけて実施しました。

《終業式》7/20【児童代表】「1学期を振り返って」5年 前澤幸助さん

(前略) 2学期になるとまた、新しいことを勉強します。ぼくは、夏休みを利用して1学期の復習をしっかりとやりたいと思います。また、2学期には運動会や宿泊学習があります。高学年として下の学年を引っ張っていくためにあいさつや返事など当たり前のことをきちんとできるように頑張っていきたいです。



《始業式》9/1【児童代表】「2学期にがんばりたいこと」2年 白岩優楽さん

私は、2学期にがんばりたいことが3つあります。1つめは運動会の玉入れです。～中略～2つ目は持久走記録会です。～中略～3つ目はかけ算九九です。～中略～この3つをがんばって、クラスのみんなど楽しい2学期にしたいと思います。



《校長あいさつより》

7月20日の終業式に、自分で決めて行動するように話をしました。その中で、「自主学習をしましょう」「家読(うちどく)をしましょう」面倒だなと思ったら、「心のスイッチ」という詩を思い出しましょうと話しました。

そして、9月1日の始業式では、男子バスケットボールのワールドカップで日本が大逆転をして勝利し、あと少しでパリオリンピックの出場権を獲得できることを話しました。最後まで諦めないことを覚えてほしいと話しました。さらに、2学期は、自主学習と家読(うちどく)に力を入れてほしいと話しました。「心のスイッチ」の詩もまた紹介しました。 ～裏面へ続く～

【お礼】 夏休み中の8月18日に小規模特認校推進会議の館野悦男様、9月3連休の17日に野木町教育長菊地良夫様が校庭の草刈りをしてくださいました。暑い中、佐川野小学校をきれいにしてくださり、ありがとうございました。

～表面より～ 夏休み中、一人も大きな病気、事故等がなく、元気に登校してくれて本当によかったです。真面目過ぎて宿題終わらないから学校行きたくないとか、昼夜逆転して朝起きられないという声は聞こえてきませんでした。でも、実際のところ、9月1日の朝は大変だったのでしょうか・・・

始業式、終業式で紹介した詩です。

「心のスイッチ」 東井義雄

人間の目は ふしぎな 目
見ようという心がなかったら
見ている 見えない
人間の耳はふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いている 聞こえない
頭も そうだ
はじめから よい頭 わるい頭の
区別が あるのではないようだ
「よし、やるぞ！」と
心のスイッチが入ると
頭も 素晴らしいはたらきを
しはじめる
心のスイッチが 人間を
つまらなくもし
すばらしくも していく
電灯のスイッチが
家の中を明るくし
暗くもするように

「自主学习ってどうやるの？」

宿題が終わったら自分で考えた学習をします。
時間は学年×1.0分（6年生は60分）の中で宿題をやって残った時間を自主学习にあてます。

- ・予習、復習をする。（今日の授業でどこまでどんな学習をしたか振り返る。その続きはどんな内容か教科書を読んだり、意味調べをしたり、問題を解いたりする。など）
- ・じぶんの好きなことを調べたり、書いたりする。
- ・苦手なところを練習する。
- ・得意なところを伸ばす。などなど

「家読（うちどく）ってどうやるの？」

学校では、月火水と読書をしています。その時間以外にお子さんは読書していますか？

- ・同じ本を親子で読む。（一緒、別々）
- ・おうちの方から読み聞かせをする。その逆など『14人の子どもがいて、トマトさんの前に6人います。トマトさんの後ろに何人いるでしょう。』という問題を小学5年生でもできないと問題になっています。小さなころから読書をしていると場面を想像する力、イメージする力がつくそうです。今からでも遅くないそうです。読書の時間を家庭でも作りませんか？

《学校運営協議会》9月13日

1学期末に行った学校評価（児童、職員）について説明しました。

【学力UP】肯定的評価が9割（ \nearrow ）を超えています。授業のわかりやすさは99%の児童が肯定的でした。教職員の指導に対して進んで取り組めていない児童が10%（ \nearrow ）もみられました。授業の導入の工夫や学習形態の工夫をしていきたいです。

【心力UP】「楽しく学校へ登校」「互いを思いやる」は95%（ \searrow ）の児童が肯定的に評価していました。否定的な評価をした児童には個別に対応したいと思います。「自分のよいところ・よくないところ」は肯定的な評価が9割（ \rightarrow ）しかありませんでした。保護者の方や教職員がほめているが一部の子には届いていないことが分かりました。

【体力UP】全ての項目で9割以上（ \rightarrow ）が肯定的評価でした。

【家庭・地域との連携】「各種便りや連絡帳」「保護者に子どもの様子を伝える」では90%以上がよくあてはまると答えているところから学校の様子は伝わっていると考えます。「あいさつや言葉遣い」に関しては95%以上の児童がよくできていると答えています。野木中学区のテーマ「響き合う心」をもとにあいさつを心掛けている成果だと思えます。

◎再来年度150周年を迎えます。「訓蒙館祭」として何が出来るか。今年度実施した地域の方とのふれあい活動に講師として参加していただける方はいないかなど話し合いました。ご意見のある方は、学校運営協議会のメンバーにお伝えください。

お願い

《9月26日(火) 予定の稲刈りにボランティア募集》

午前8時45分頃から、稲刈りを行います。かえる農場の館野様が先生となり、子どもたちに教えていただきます。時間内に終わらせることが難しいので、子どもたちにできない作業を手伝っていただければと思います。（あくまでも子どもたちが自分たちでできることは頑張ります。）保護者の方で、子どもたちのお手伝いをしてくださる方は、学校まで連絡をください。お天気によっては、延期することもありますので無理のないようお願いいたします。